

科名 外科 外科

対象疾患名 手術不能または再発乳癌

プロトコール名 HER+エリブリン(2回目以降)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ	↓		↓				
2	点滴注	側管	トラスツズマブ 注射用水 生食	6mg/kg 7.2mL 250mL	初回90分。以降忍容性があれば30分。 ただし、初回にインフュージョンリアクションあれば2回目60分。以降忍容性があれば30分。	↓						
3	点滴注	側管	ハラヴェン 生食	1.4mg/m ² 30mL	全開で(10分以内)生食で希釈	↓		↓				

★1クール＝21日

～MEMO～

催吐レベル2(10%～30%)

<トラスツズマブ>

初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg。初回90分で忍容性があれば2回目以降30分。ただし、初回にインフュージョンリアクションあれば2回目60分。以降忍容性があれば30分。

禁忌: アンスラサイクリン系との併用(心毒性の増強)

初回投与の40%にインフュージョンリアクションが認められる。投与開始後2時間は慎重に観察

三か月毎に心エコーで心機能を評価

最終投与から6週以上経過した場合は初回投与量(8mg/kg)より再開する。

<ハラヴェン>

投与にあたっては、投与開始基準、減量基準を参考に必要に応じて、投与を延期、減量または休薬すること。

減量を行なう際、次の用量を考慮すること。

減量前の投与 → 減量後の投与量

1.4mg/m² → 1.1mg/m²

1.1mg/m² → 0.7mg/m²

0.7mg/m² → 投与中止を検討

希釈する場合は生食を使用すること。